

ガラス断面応力計

Scattered Light Polaroscope

model: SCALP-04,05

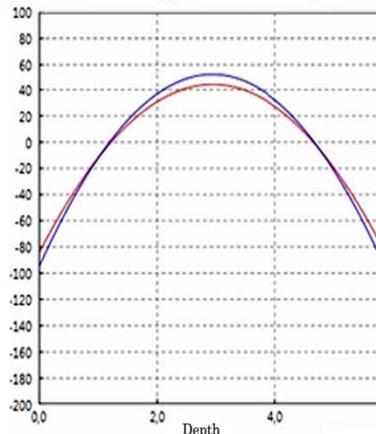
本体標準価格 ¥4,500,000



ガラス断面応力計SCALP-シリーズは散乱光光弾性理論に基づき断面応力を測定するために開発された装置です。ガラスの内部に沿って光を通過させ、光弾性技術により断面の応力やその分布を測定するものです。本機はコンピュータに管理され測定者による誤差を軽減し測定データの管理等にも優れた機能を発揮するものです。(表面付近200umは検出できないため化学強化ガラスには適用されません)

- ❖ ガラスを切断することなく非破壊で測定可能
- ❖ 小型で持ち運びが容易であり場所を選ばない
- ❖ 浸液はアルコールを使用し安全
- ❖ 薄い着色ガラスや大きな曲率のガラスも測定可能
- ❖ 表面応力計と併用することで確実な応力管理が可能
- ❖ 試料例としては、04は建材用ガラス(厚さ3-19mm)、05は自動車用ガラス(厚さ1-5mm)など

Distribution of separated stress components.



仕 様

SCALP-04

測定範囲	: 4-無制限Mpa
測定精度	: ±2Mpa (<20Mpa) : ±5% (>20Mpa)
光源	: 半導体レーザー 波長635nm
浸液	: アルコール
厚さ範囲	: 3-19mm
試料形状	: 平面または曲率300mm以上
試料制限	: コーティング、成型ガラス
PC	: Windows XP または7に対応
寸法	: 77*38*79mm 315g
製造元	: Glasstress Ltd. Estonia

SCALP-05

: 1-無制限Mpa
: ±1Mpa (<4Mpa)
: ±5% (>4Mpa)
: 半導体レーザー 波長635nm
: オイル(nd≥1.45)
: 1-5mm
: 平面または曲率50mm以上
: コーティング、成型ガラス
: Windows XP または7に対応
: 56*27.5*76mm 250g
: Glasstress Ltd. Estonia

有限会社 折原製作所

〒170-0013 東京都豊島区東池袋5-47-15

TEL 03-3985-9531 FAX 03-3985-9532

<http://www.ori-hara-ss.co.jp> e-mail ori-hara@ori-hara-ss.co.jp